



心と体を整える 水素ルーム

全身から水素を浴びることが出来る画期的なルーム



水素ルームを楽しく安心して使用していただくためにお読みください



安全性について

水素ガスを過剰に吸っても悪玉活性酸素(ヒドロキシラジカル)と反応して無害な水に変換されるほか、呼吸や皮膚などから体外に抜け出るために心配ありません。加えて、水素分子そのものに副作用はないということがわかっています。



注意点について

- ①水素ガスに慣れるまで、ご自身の体調に合わせて時間を調節してください。
- ②血流が良くなりますので、汗をかく場合がございます。水分摂取をしてください。
- ③毛細血管を拡張して血流が良くなるため、トイレが近くなったり、軽い頭痛や軽く息苦しさを感じる場合がございますが、一過性ですのでご安心ください。

01

水素の期待できる効果例

01. 生活習慣病



- ・高血圧・糖尿病・腎臓病
- ・認知症・がん・心臓病・脳血管疾患

02. 運動



- ・疲労・乳酸血
- ・持久力・脈拍・筋肉痛

03. 代謝・メタボ



- ・脂質代謝異常・脂肪肝
 - ・肝炎・軽度肥満
- ・血流・ミトコンドリア・肥満

04. 皮膚(美容)



- ・アトピー・乾皮症・床ずれ
- ・日焼け、しわ・にきび・保湿

02

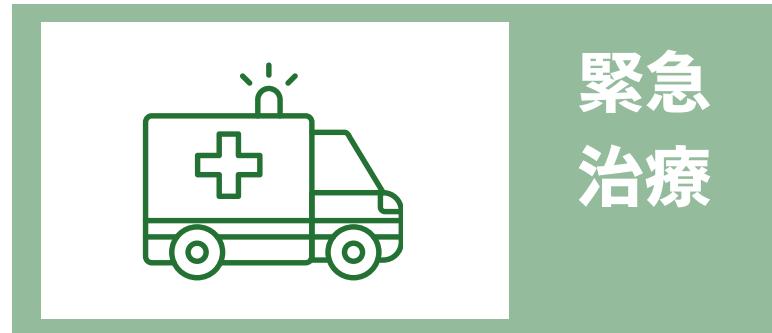
水素の多彩な利用



水素は、**副作用がほとんど認められない**分子であり、治療から予防までの応用の可能性を秘めているので、農業・水産業への利用まであらゆる分野への広がりを期待されています。



手術



緊急
治療



治療



歯科



予防



健康
増進



運動



精神
安定



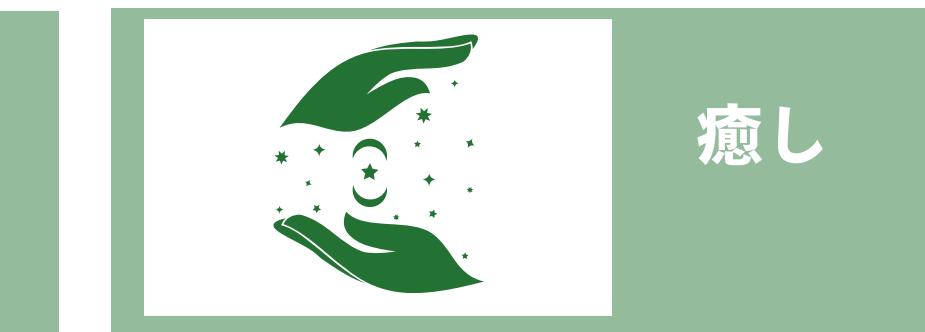
美容



老化



農業



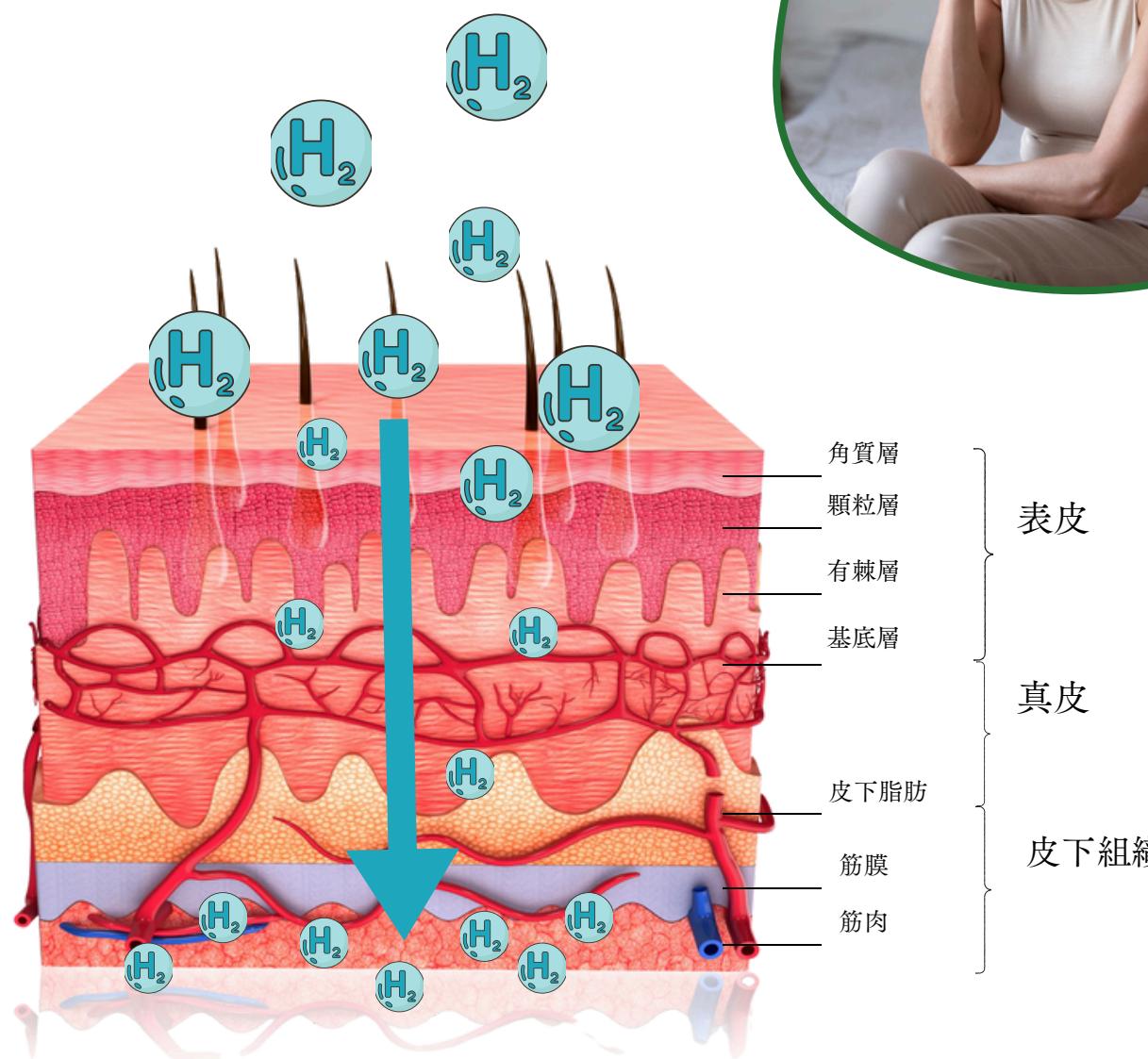
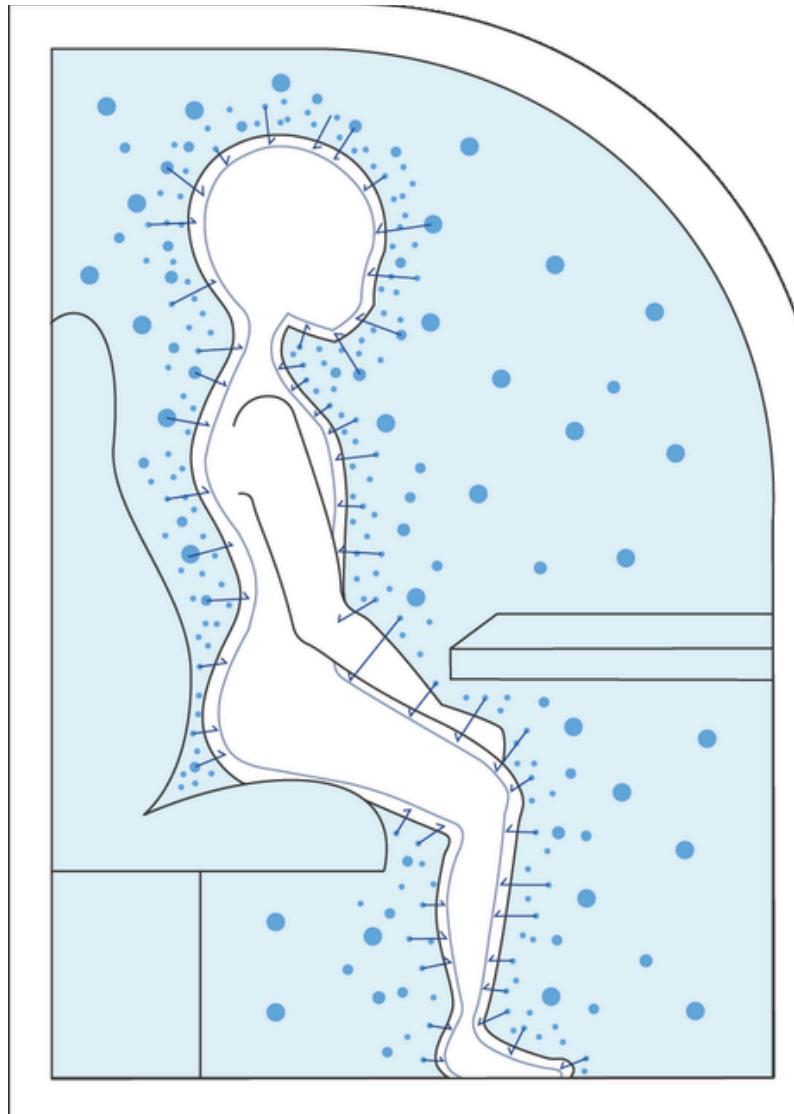
癒し

03

水素分子の全身経皮吸収の未知なるパワー

水素ルームについて

当施設の水素ルームは、水素を吸うでも飲むでもなく、全身の皮膚からたくさんの水素を浴びることが出来ます。



1日10分以上週2回がおすすめです



*本製品・サービスは医療機器、医療行為ではありません。
感じ方には個人差があります。

04

No.1 水素と活性酸素の関係

約60兆個の細胞から成り立つと言われる私たちの身体。

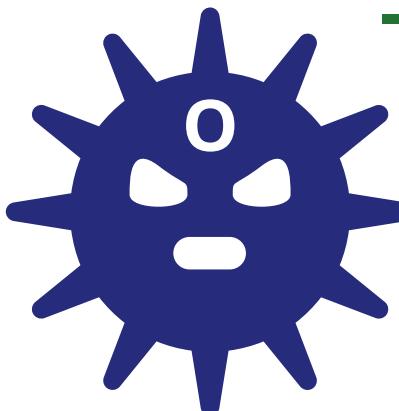
その細胞の中に「エネルギー工場」と称される「ミトコンドリア」という器官があります。

このミトコンドリアが正常に働いている状態が、細胞にエネルギーがある「健康状態」だと言えます。

ミトコンドリアは、エネルギーを生み出す時、副産物として「活性酸素」を発生させます。

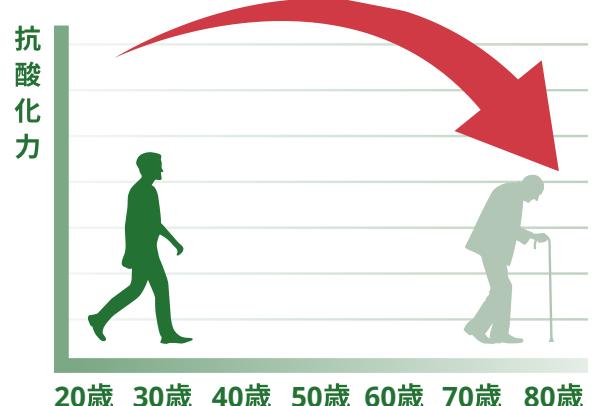


その中で活性酸素には善玉活性酸素と悪玉活性酸素があります。



悪玉活性酸素

悪玉活性酸素は細胞を酸化、つまり錆びさせる困った作用があります。



生きている限り、悪玉活性酸素は発生し続けるのです。

さらに年齢を重ねると、悪玉に対抗する抗酸化力が減っていきます。

加えて、現代社会のストレスや生活習慣や環境(アルコール、タバコ、大気汚染、化学物質等)によっても悪玉活性酸素は著しく増え、細胞の著しい酸化により免疫力が低下します。

こうして悪玉活性酸素は、老化を始め、様々な不調や症状、病気を誘因します。体調不良、疾患の多くは、悪玉活性酸素が原因であると言われています。

No.2 水素と活性酸素の関係

水素が悪玉活性酸素だけを除去

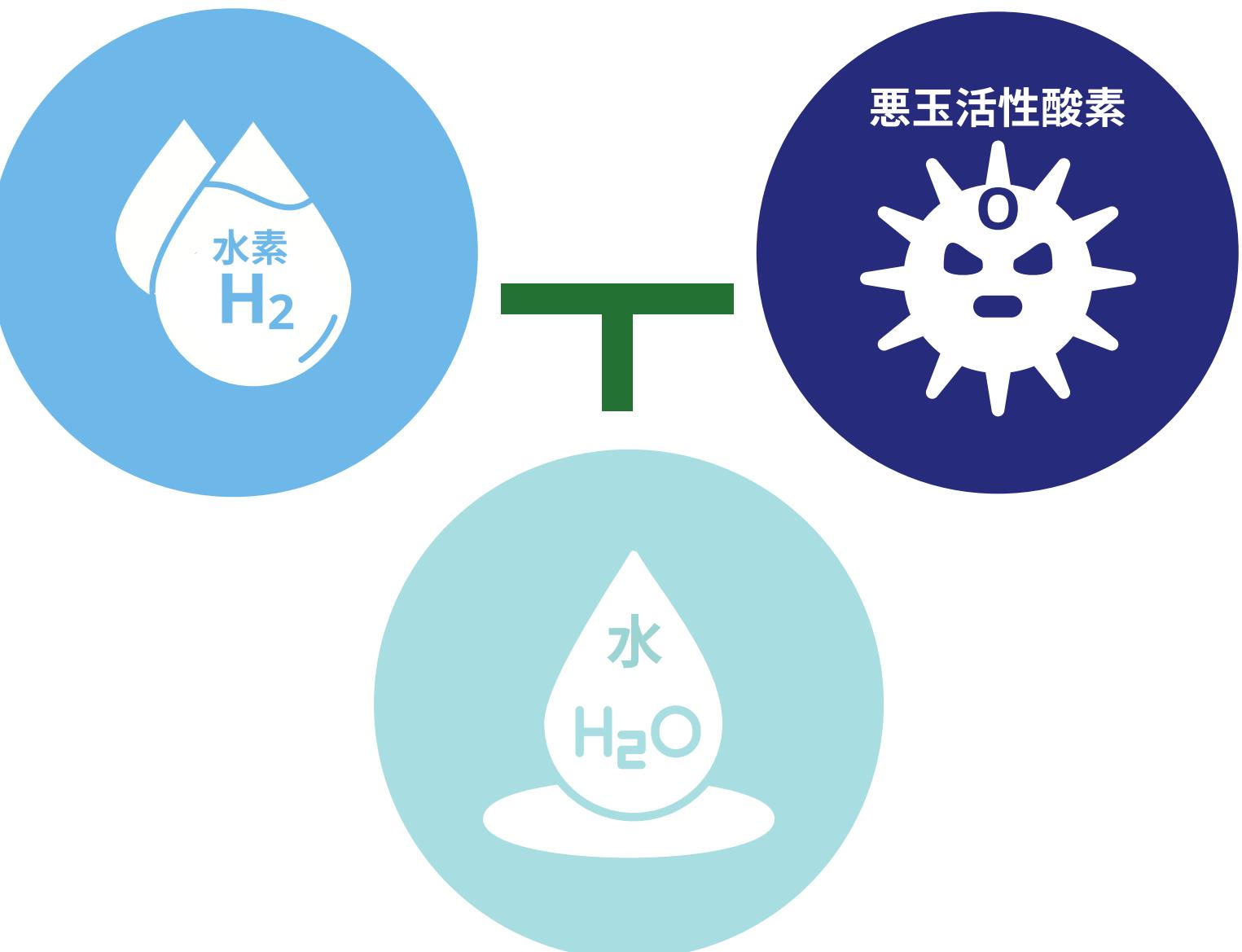
「水素（元素記号：H）」は、あらゆる物質の中で最も軽い物質で無色透明・無味・無臭、そして非常に小さな分子であるため、全身くまなく、脳や細胞内にまで到達します。

水素を取り込むと「イオン」となってミトコンドリアに働きかけ、細胞の活性化、抗酸化力・免疫力のアップをもたらします。

同時に、

悪玉活性酸素だけを選んで結合し、水となって除去します。

こうした素晴らしい水素の働きにより、期待できる効果が注目されています。



H₂Oになって体外に排出

新聞にて水素紹介

新聞紹介

水素で活性酸素 世界で大 健康効果

脳梗塞治療 水素が効果

日本医大 チーム
酸素で脳梗塞を改善する方法

「酸素吸入」で脳梗塞の治療が可能か、
世界初となる研究が、東京大学の研究チーム
によって実現された。この研究は、脳梗塞の発
生メカニズムを解明するうえで、大きな進歩だ。
脳梗塞は、脳血管の狭窄や閉塞によって、脳細胞
が酸素不足で死んでしまう病気だ。これまで、脳梗
塞の治療法として、抗血栓薬や溶栓薬が開発され
てはいるが、それでも脳梗塞による死傷者は年々増
加の一途だ。そこで、脳梗塞の原因である「酸素不
足」を改善する方法が、注目されるようになっ
た。そこで、東京大学の研究チームは、脳梗塞の発
生メカニズムを解明するうえで、大きな進歩だ。
脳梗塞は、脳血管の狭窄や閉塞によって、脳細胞
が酸素不足で死んでしまう病気だ。これまで、脳梗
塞の治療法として、抗血栓薬や溶栓薬が開発され
てはいるが、それでも脳梗塞による死傷者は年々増
加の一途だ。そこで、脳梗塞の原因である「酸素不
足」を改善する方法が、注目されるようになっ
た。そこで、東京大学の研究チームは、脳梗塞の発
生メカニズムを解明するうえで、大きな進歩だ。